

日本化学会第 102 回春季年会 (2022) コラボレーション企画
<https://confit.atlas.jp/guide/event/cs102nd/top>

CREST

革新的反応

新たな生産プロセス構築のための電子やイオン等の能動的制御による革新的反応技術の創出

研究成果報告会

2022 3/23 (水) 13:00~15:40

開催形式 オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

参加無料 日本化学会に登録されていない方も参加可能です

参加申し込み 参加フォームよりお申し込みください

<https://form.jst.go.jp/enquetes/JSTCRESTIR-20220323>



CREST「革新的反応」の研究成果報告会を開催いたします。
2018年10月に立ち上がりました本領域は、電気や光等のエネルギーを積極的に利用した革新的反応技術を創出することに積極的にチャレンジしています。
今回のシンポジウムでは、2018年度採択課題での研究成果に加えまして、本領域の最新のトピックスを二つ紹介いたします。
いずれも革新的な研究成果です。ぜひご参加ください。

研究領域 URL

https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research_area/ongoing/bunyah30-2.html

問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略研究推進部

E-mail: controlled-reaction@jst.go.jp

CREST「革新的反応」研究成果報告会

Program

13:00~13:10

研究総括 柳 日馨 (大阪府立大学/台湾国立陽明交通大学)

CREST「革新的反応」領域 趣旨説明

<第一部>

座長：安田 誠 (大阪大学 大学院工学研究科)

13:10~13:40

跡部 真人 (横浜国立大学 大学院工学研究院)

固体高分子電解質電解技術に基づく革新的反応プロセスの構築

13:40~14:10

小江 誠司 (九州大学 大学院工学研究院)

電子貯蔵触媒技術による新プロセスの構築

14:10~14:20

久保田 浩司 (北海道大学 大学院工学研究院)

空気下における有機マグネシウム試薬のメカノケミカル合成と有機合成への応用

<第二部>

座長：依光 英樹 (京都大学 大学院理学研究科)

14:30~15:00

生越 友樹 (京都大学 大学院工学研究科)

新物質群「3次元カーボン構造体」と革新的触媒反応

15:00~15:30


白川 英二 (関西学院大学 生命環境学部)

アニオンラジカル制御が拓く革新的電子触媒系

15:30~15:40

宮本 和範 (東京大学 大学院薬学系研究科)

室温における炭素二原子分子の化学合成

主催：  国立研究開発法人
科学技術振興機構

